

データ表示／編集／管理／音楽再生

データBOXについて	220
静止画を使いこなす	
画像を表示する	<ピクチャビューア> 221
静止画を編集する	<静止画編集> 224
Flash画像を表示する	226
動画／i モーションを使いこなす	
動画／i モーションを再生する	<動画／i モーションプレイヤー> 227
動画／i モーションを編集する	<動画／i モーション編集> 230
静止画、動画／i モーションをアルバムで管理する	
アルバムを利用する	<ピクチャアルバム／i モーションアルバム> 232
キャラ電を使いこなす	
キャラ電とは	<キャラ電> 233
キャラ電を表示して操作する	233
メロディを使いこなす	
メロディを再生する	<メロディプレイヤー> 235
プレイリストを利用する	<プレイリスト> 238
音声メモを使いこなす	
音声メモを利用する	<音声メモ> 239
音声メモを管理する	242
microSDメモリーカード	
microSDメモリーカードについて	243
microSDメモリーカードの取り付けかた／取り外しかた	243
microSDメモリーカードを使う	244
microSDメモリーカードのフォルダ構成	245
FOMA 端末をmicroSDメモリーカードリーダーダライタとして使う	245
外部機器で作成した音楽データをFOMA 端末で再生する	246
赤外線通信でデータをやりとりする	
赤外線通信を利用する	<赤外線通信> 246
データを1件ずつ送受信する	<赤外線送信／赤外線受信> 248
データを全件送受信する	<赤外線全件送信／赤外線全件受信> 249

データBOXについて

データBOXには次のような項目とフォルダがあります。サイトやiモードメールから取得したデータなどが、種類に合わせて各フォルダに保存されます。

📷 マイクチャ	
ピクチャ (全て)	マイクチャ内に保存されているすべての静止画
カメラ	カメラで撮影した静止画
iモード/その他	サイトやメール、データ通信で取得した静止画など
プリインストール	お買い上げ時に登録されている静止画
ピクチャアルバム	表示回数ランキング ユーザ作成ピクチャアルバム
📺 i モーション	
i モーション (全て)	i モーション内に保存されているすべての動画/i モーション
カメラ	ビデオカメラで撮影した動画
iモード/その他	サイトやメール、データ通信で取得した動画/i モーションなど
プリインストール	お買い上げ時に登録されている動画
i モーションアルバム	表示回数ランキング ユーザ作成 i モーションアルバム
🎵 メロディ	
メロディ (全て)	メロディ内に保存されているすべてのメロディ
iモード/その他	サイトやメール、データ通信で取得したメロディなど
プリインストール	お買い上げ時に登録されているメロディ
プレイリスト	再生回数ランキング ユーザ作成プレイリスト
📞 キャラ電	
キャラ電 (全て)	キャラ電内に保存されているすべてのキャラ電
iモード/その他	サイトから取得したキャラ電など
プリインストール	お買い上げ時に登録されているキャラ電
🎞 アニメーション	
アニメーション (全て)	アニメーション内に保存されているすべてのFlash
iモード/その他	サイトから取得したFlashなど
プリインストール	お買い上げ時にはFlashは保存されていません。

🔊 音声メモ	
音声メモ (全て)	音声メモ内に保存されているすべての音声メモ
マイデータ	ユーザ作成カテゴリ

お知らせ

- ファイルをジャンルやフォルダごとに分けて管理したい場合は、ピクチャアルバム、i モーションアルバム、プレイリスト、マイデータを利用して管理できます。それ以外のお買い上げ時に登録されているフォルダ内では、フォルダを追加したり、ファイルを別のフォルダに移動することはできません。
- サイトやメール、データ通信で取得した着うた、音声のみのi モーションは、「メロディ」の「iモード/その他」フォルダに保存されます。
- お買い上げ時に登録されているファイルは削除できません。
- データBOXで表示できるファイル数は、お買い上げ時に登録されているファイルを除いて最大1500件までです。
- サイトからダウンロードしたファイルは最大1000件まで保存できます。ダウンロードしたファイルが既に1000件保存されている場合は、保存されているダウンロードファイルを削除してからダウンロードしてください。
- 「マイクチャ」「i モーション」内のファイルをFOMA端末本体、またはmicroSDメモリーカードに移動/コピーした場合は、「iモード/その他」フォルダに保存されます。
- データBOXに保存されるファイルは、保存した年月日時分が自動的に付けられます。また、ファイル名は29文字まで登録できます。
例：2006年11月1日10時10分に保存した場合「01-11-06_1010」*
*：「時計設定」の「表示形式」で設定した表示形式によって、ファイル名の付けかたは異なります。

■ お願い

FOMA 端末の故障・修理やその他の取り扱いによって、保存内容が消失してしまう場合があります。当社としては責任を負いかねますので、万が一に備え、FOMA 端末に保存した内容は、microSDメモリーカードを利用して保管することをおすすめします。パソコンをお持ちの場合は、データリンクソフトとFOMA USB接続ケーブル(別売)を利用してパソコンに保管できます。

データBOX画面の機能メニュー

- 1 ●▶🔍 (データBOX) ▶ [fn] [機能] ▶ 次の操作を行う

再生中表示

バックグラウンドで再生しているメロディの再生画面を表示します。→P237

microSD名称変更

microSDメモリーカードの名前を設定します。

▶ファイル名を入力

microSDフォーマット

microSDメモリーカードを初期化します。

▶ [はい]

メモリ容量

FOMA端末本体、microSDメモリーカード内の保存領域の状態などを表示します。

非表示

バックグラウンドでメロディを再生したままメインメニューを表示します。→P237

ピクチャビューア

画像を表示する

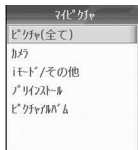
撮影した静止画、サイトやiモードメールから取得した静止画などを表示します。

■表示可能なファイル形式について

ファイル形式*	JPEG、GIF
画素数	JPEG：1200×1600ドット以下 GIF：640×480ドット以下
拡張子	jpg、gif

※：対応しているファイル形式でも、ファイルによっては表示できない場合があります。

1 ▶ (データBOX)▶「マイピクチャ」



マイピクチャ画面

2 フォルダを選択▶



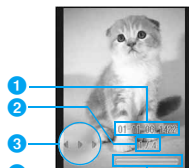
静止画ファイル一覧画面

- 1 選択中のファイル名
- 2 選択中のファイルの保存先

■静止画ファイル一覧画面に表示されるアイコン

アイコン	説明
	本FOMA端末では認識／表示できないファイル
	制限が設定されているファイル
	FOMA端末本体に保存されているファイル
	microSDメモリーカードに保存されているファイル
	保存ファイルなし

3 ファイルを選択▶



静止画表示画面

- 1 **ファイル名**
- 2 **通し番号／保存件数**
フォルダ内に保存されているファイルの通し番号／保存件数を表示します。
- 3 **コントロールキー**
操作可能なマルチファンクションキーを示します。
- 4 **バー表示**
通し番号をバーで表示します。

■静止画表示画面のキー操作

キー	説明
	前のファイル／次のファイルを表示
	ソフトキー表示などを消して画像全体を表示*／元の表示サイズへ戻す
	フォルダ内のファイルをスライドショー表示
	表示中の画像をメール、赤外線送信、Bluetoothで送信します。→P180、P248、P267

※：「ピクチャ設定」の「全画面表示」で設定した向きで表示されます。

お知らせ

- コントロールキーが画面に表示されていない場合は、などを押すと表示できます。
- 静止画表示画面に表示されるファイル名やコントロールキーは、屋外など光が強いところでは見えづらい場合があります。

マイピクチャ画面の機能メニュー

1 マイピクチャ画面(P221)▶[機能]▶次の操作を行う

再生中表示

バックグラウンドで再生しているメロディの再生画面を表示します。→P237

新規作成

カメラを起動します。

- カメラの使いかた→P147

▶「ピクチャ」

ピクチャ設定

スライドショーの再生方法と、画像を全体表示するときの角度を設定します。→P223

非表示

バックグラウンドでメロディを再生したままメインメニューを表示します。→P237

静止画ファイル一覧画面の機能メニュー

1 静止画ファイル一覧画面(P221) ▶ ファイルを選択 ▶ [機能] ▶ 次の操作を行う

再生中表示


バックグラウンドで再生しているメロディの再生画面を表示します。→P237

表示

選択中のファイルを表示します。

アルバムに追加

選択中のファイルをアルバムに登録します。

- ▶ **アルバムを選択** ▶ 
- 「[新規作成]」を選択した場合はアルバム名を入力します。

編集

選択中のファイルを編集します。→P224

新規作成

- カメラを起動します。
- カメラの使いかた→P147
- ▶ 「ピクチャ」

表示種別

ファイルの保存場所を指定して一覧表示します。

▶ 「保存場所」

- 全て** : FOMA端末本体 / microSDメモリーカードに保存されているファイルをすべて表示します。
- 本体メモリ** : FOMA端末本体に保存されているファイルのみ表示します。
- microSD** : microSDメモリーカードに保存されているファイルのみ表示します。

送信

メールで送信 : ファイルを添付して i モードメールを作成します。「i モードメールを作成して送信する」の操作2 (P180) へ進みます。

赤外線で送信 : 赤外線通信で1件送信します。

Bluetoothで送信

: Bluetoothで送信します。「Bluetooth機器に登録して接続する」の操作2 (P267) へ進みます。

設定

選択中のファイルの待受画面やスクリーンセーバーなどに設定します。

待受画面 : 待受画面に設定します。

電話帳 : 電話帳に設定します。「着信履歴や発信履歴などから電話帳に登録する」の操作2 (P97) へ進みます。

スクリーンセーバー

: スクリーンセーバーに設定します。


代替画像 : テレビ電話の代替画像に設定します。設定できるのはJPEG形式のファイルのみです。

ファイル管理

名称編集 : 選択中のファイルの名前を変更します。

▶ ファイル名を入力

1件削除 : 選択中のファイルを削除します。

▶  [はい]



移動 : 選択中のファイルをFOMA端末本体またはmicroSDメモリーカードに移動します。

コピー : 選択中のファイルをFOMA端末本体またはmicroSDメモリーカードにコピーします。



複数選択

アルバムに追加


: 複数のファイルを選択してアルバムに登録します。

- ▶ アルバムに登録するファイルにチェックを付ける ▶  [完了] ▶ アルバムを選択 ▶ 
- 「[新規作成]」を選択した場合はアルバム名を入力します。


削除 : 複数のファイルを選択して削除します。

▶ 削除するファイルにチェックを付ける ▶  [完了] ▶ 設定解除コードを入力 ▶  [はい]

移動 : 複数のファイルを選択して、FOMA 端末本体 / microSDメモリーカードへ移動します。

▶ 移動するファイルにチェックを付ける ▶  [完了] ▶ 「microSD」 / 「本体」

コピー : 複数のファイルを選択して、FOMA 端末本体 / microSDメモリーカードへコピーします。

▶ コピーするファイルにチェックを付ける ▶  [完了] ▶ 「microSD」 / 「本体」

詳細

選択中のファイルの名前やサイズ、種別などの情報を表示します。→P223

ピクチャ設定

スライドショーの再生方法と、画像を全体表示するときの角度を設定します。→P223

非表示

バックグラウンドでメロディを再生したままメインメニューを表示します。→P237

静止画表示画面の機能メニュー

1 静止画表示画面(P221) ▶ [機能] ▶ 次の操作を行う

再生中表示

バックグラウンドで再生しているメロディの再生画面を表示します。→P237

全画面表示

ソフトキー表示などを消して画像全体を表示します。画像は「ピクチャ設定」の「全画面表示」で設定した向きで表示されます。

- : 全体表示を元の表示へ戻します。
- : 次の画像/前の画像を表示します。

編集

表示中のファイルを編集します。→P224

新規作成

カメラを起動します。
• カメラの使いかた→P147
▶「ピクチャ」

送信

メールで送信 : ファイルを添付して i モードメールを作成します。「i モードメールを作成して送信する」の操作2 (P180)へ進みます。

赤外線で送信 : 赤外線通信で1件送信します。

Bluetoothで送信

: Bluetoothで送信します。「Bluetooth機器を登録して接続する」の操作2 (P267)へ進みます。

設定

表示中のファイルを待受画面やスクリーンセーバーなどに設定します。

待受画面 : 待受画面に設定します。

電話帳 : 電話帳に設定します。「着信履歴や発信履歴などから電話帳に登録する」の操作2 (P97)へ進みます。

スクリーンセーバー

: スクリーンセーバーに設定します。

代替画像 : テレビ電話の代替画像に設定します。設定できるのはJPEG形式のファイルのみです。

ファイル管理

1件削除 : 表示中のファイルを削除します。
▶ [はい]

移動 : 表示中のファイルをFOMA端末本体またはmicroSDメモリーカードに移動します。

コピー : 表示中のファイルをFOMA端末本体またはmicroSDメモリーカードにコピーします。

ズーム

全画面表示 : 画像を全体表示します。

元のサイズ : 保存されている実際のサイズで表示します。 で上下左右に移動できます。

詳細

表示中のファイルの名前やサイズ、種別などの情報を表示します。→P223

ピクチャ設定

スライドショーの再生方法と、画像を全体表示するときの角度を設定します。→P223

非表示

バックグラウンドでメロディを再生したままメインメニューを表示します。→P237

お知らせ

ファイル管理

- ファイルをFOMA端末本体、またはmicroSDメモリーカードに移動/コピーすると、「i モード/その他」フォルダに保存されます。

画像の情報を表示する

1 静止画ファイル一覧画面(P221)/静止画表示画面(P221)/Flashファイル一覧画面(P226)/Flash再生画面(P226)▶ [機能]▶ [詳細]/「情報表示」▶「情報表示詳細」

■ 情報表示詳細画面に表示される情報

- 情報がない場合は「不明」と表示されます。


項目	情報内容
ファイル名	ファイル名を表示
サイズ	ファイルサイズを表示
種別*	ファイル形式を表示
解像度*	解像度を表示
保存日時	保存日時を表示
転送可能*	本FOMA端末外への転送が可能かどうかを表示
適用可能	待受画面やスクリーンセーバーなどに設定できるかどうかを表示
ファイル制限	ファイル制限が設定されているかどうかを表示

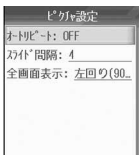
※ : Flashファイルでは表示されません。

静止画の再生方法を設定する

お買い上げ時 オートリピート : OFF
 スライド間隔 : 4
 全画面表示 : 左回り (90°)

スライドショーの再生方法と、画像を全体表示するときの角度を設定します。

1 静止画ファイル一覧画面(P221) / 静止画表示画面(P221) ▶  [機能] ▶ 「ピクチャ設定」



2 次の操作を行う

オートリピート

スライドショー再生をオートリピートするかどうかを設定します。

OFF : フォルダ内のファイルを 1 回スライドショー再生します。

ON : フォルダ内のファイルを繰り返しスライドショー再生します。

スライド間隔

スライドショー再生するときの間隔を 1 ~ 999 秒の間で設定します。

▶ 秒数を入力


全画面表示

画像を全体表示するときの画像の角度を設定します。


▶ 「左回り (90°)」 / 「右回り (90°)」

ファイル制限を設定する

ファイル制限を設定します。メールに添付して送信した場合、送信先のFOMA端末では送信、転送できなくなります。

1 ファイル制限を設定したいファイルを選択 ▶  [機能] ▶ 「詳細」 / 「情報表示」 ▶ 「情報表示詳細」

情報表示詳細画面が表示されます。


2  [機能] ▶ 「ファイル制限」 / 「制限解除」

静止画編集

静止画を編集する

静止画を編集します。編集した静止画は、編集元のファイルが保存されているフォルダに保存されます。

- お買い上げ時に登録されているファイルは編集できません。
- 編集できるファイルはJPEGファイルのみです。ただし、ファイルによっては編集できない場合があります。
- 静止画の編集を繰り返し行くと、画質が劣化したり、ファイルサイズが大きくなったりする場合があります。

1 静止画ファイル一覧画面(P221) / 静止画表示画面(P221) ▶ ファイルを選択 ▶  [機能] ▶ 「編集」




静止画編集画面
(例：明るさ編集)

2 で次の編集項目を選択


明るさ

画像の明るさを設定します。

▶  で明るさを調節


コントラスト

画像のコントラストを設定します。

▶  でコントラストを調節


ぼかし / シャープ

画像のシャープネスを設定します。

▶  でシャープネスを調節


回転

画像を回転させる角度を設定します。

▶  で角度を選択


反転

画像を反転する角度を設定します。

▶  で「未選択」 / 「水平方向」 / 「垂直方向」を選択


フレーム

画像にフレームを設定します。

▶  でフレームを選択

画像エフェクト

画像の効果を設定します。

▶  で次の設定項目を選択

未選択 : 画像エフェクトを設定しません。

白黒 : 白黒に変換します。

ネガ : ネガ調に変換します。

セピア : セピア調に変換します。

ソラリゼーション

: ソラリゼーション調に変換します。

赤基調 : 赤色を強調します。

緑基調 : 緑色を強調します。


青基調 : 青色を強調します。

3 [適用]

■ 編集を元に戻す場合

 [機能] ▶ 「元に戻す」を選択します。

■ 保存せずに編集を終了する場合

 [機能] ▶ 「終了」を選択します。

■ 上書き保存する場合

 [機能] ▶ 「保存」 ▶  [[はい]] を押します。

4 [新規保存]

5 「ファイル名」▶ファイル名を入力

- ファイル名は全角/半角を問わず29文字までで入力してください。30文字以上入力はできませんが、確定後は自動的に削除されます。

6 「保存場所」▶「本体」/「microSD」

7 [完了]

お知らせ

フレーム

- 編集元の画像サイズが60×60ドット未満の場合は、フレームは設定できません。
- サイトからダウンロードしたり、赤外線通信やiモードメールなどで取得したりしたフレームは設定できません。

画像の一部を切り出す

1 静止画編集画面(P224)▶ [機能]▶「トリミング」

2 で切り出す範囲に黒枠を移動

- [機能] を押して機能メニューの「トリミングモード切替」より下に表示されているサイズを選択するとトリミングサイズを変更できます。
- [機能] ▶「サイズ変更」を選択すると で黒枠のサイズを変更できます。

お知らせ

- 編集元の画像サイズが60×60ドット未満の場合は、画像を切り出すできません。

画像サイズを変更する

編集元の画像サイズによって変更できるサイズは異なります。変更可能なサイズは次のとおりです。

編集元ファイルの画像サイズ*	変更可能な画像サイズ
QQVGA (120×160)	60×80
待受 (240×320)	120×160、60×80
VGA (480×640)	240×320、120×160、60×80
1.3M (1024×1280)	512×640、256×320、128×160、64×80
QCIF (176×144)	88×72
CIF (352×288)	176×144、88×72

*：本FOMA端末で撮影した静止画の解像度の場合

1 静止画編集画面(P224)▶ [機能]▶「サイズ変更」

2 画像サイズを選択▶ [はい]

- 「静止画を編集する」の操作3(P224)へ進みます。

お知らせ

- 編集元の画像より大きいサイズには変更できません。
- 編集元の画像と縦横比が異なるサイズには変更できません。
- 編集元の画像サイズが120×120ドット未満の場合は、サイズ変更できません。

スタンプを貼り付ける

1 静止画編集画面(P224)▶ [機能]▶「スタンプ貼り付け」

2 でスタンプを選択▶ で貼り付ける位置を選択

■スタンプのサイズを変更する場合

[機能] ▶「サイズ変更」▶ でスタンプのサイズを変更します。

■別のスタンプを貼り付ける場合

[機能] ▶「スタンプ貼り付け」▶ でスタンプを選択▶ で貼り付ける位置を選択します。

- スタンプが複数ある場合は、 [機能] ▶スタンプの名前を選択してフォーカスを切り替えることができます。

■貼り付けたスタンプを削除する場合

[機能] ▶「中止」/「グラフィック削除」を選択します。

3 静止画を保存する

- 「静止画を編集する」の操作3(P224)へ進みます。

お知らせ

- 編集元の画像サイズが60×60ドット未満の場合は、スタンプを貼り付けできません。
- お買い上げ時のスタンプについて→P323

文字を貼り付ける

1 静止画編集画面(P224)▶ [機能]▶「テキスト貼付」

2 「テキスト」▶貼り付ける文字を入力する

3 「文字サイズ」▶貼り付ける文字の大きさを選擇する

4 「文字色」▶貼り付ける文字の色を選択する

5 [h] [完了]

6 ④で貼り付ける位置を選択

■貼り付け中のテキストを変更する場合

[h] [機能] ▶「テキスト編集」を選択し、操作2~6を行います。

■別のテキストを貼り付ける場合

[h] [機能] ▶「テキスト貼付」を選択し、操作2~6を行います。

- テキストが複数ある場合は、[h] [機能] ▶テキストの名前を選択してフォーカスを切り替えることができます。

■貼り付けたテキストを削除する場合

[h] [機能] ▶「中止」 / 「テキスト削除」を選択します。

7 静止画を保存する

- 「静止画を編集する」の操作3 (P224)へ進みます。

お知らせ

- 編集元の画像サイズが60×60ドット未満、640×480ドットより大きい場合は、テキストを貼り付けできません。

Flash画像を表示する

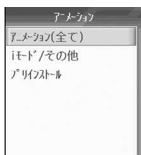
サイトなどから取得したFlash画像を表示します。

■表示可能なファイル形式について

ファイル形式*	Flash
画素数	240×196ドット以下
ファイルサイズ	100Kバイト
拡張子	swf

※：対応しているファイル形式でも、ファイルによっては再生できない場合があります。

1 ④▶④ (データBOX)▶「アニメーション」



アニメーション画面

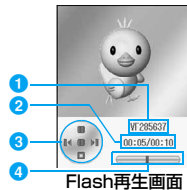
2 フォルダを選択▶④

- 画面の見かたについては「画像を表示する」の操作2 (P221)を参照してください。



Flashファイル一覧画面

3 ファイルを選択▶④



1 ファイル名

2 再生経過時間 / 最大再生時間

3 コントロールキー

操作可能なマルチファンクションキーを示します。

4 再生経過バー

再生経過をバーで表示します。

■Flash再生画面のキー操作

キー	説明
④ / ④ / ④	一時停止 / 再生
④	停止
④	前のファイル / 次のファイルを再生
④ / ④	音量を上げる / 下げる

Flashファイル一覧画面の機能メニュー

1 Flashファイル一覧画面 (P226)▶ファイルを選択▶[h] [機能]▶次の操作を行う

再生中表示

バックグラウンドで再生しているメロディの再生画面を表示します。→P237

再生

選択中のファイルを再生します。

設定

選択中のファイルをスクリーンセーバーに設定します。

▶「スクリーンセーバー」



ファイル管理

選択中のファイルを削除します。

▶「1件削除」▶[h] [はい]

複数選択

複数のファイルを選択して削除します。

▶「削除」▶削除するファイルにチェックを付ける▶ [完了] ▶設定解除コードを入力▶ [はい]

詳細

選択中のファイルの名前やサイズなどの情報を表示しません。→P223

非表示

バックグラウンドでメロディを再生したままメインメニューを表示します。→P237

Flash再生画面の機能メニュー

1 Flash再生画面(P226)▶ [機能]▶次の操作を行う

設定

再生中のファイルをスクリーンセーバーに設定します。

▶「スクリーンセーバー」

ファイル管理

再生中のファイルを削除します。

▶「削除」▶ [はい]

情報表示

再生中のファイルの名前やサイズなどの情報を表示します。→P223

動画画質

再生中のファイルの画質を設定します。

通常画質：最も低い画質です。

高画質：標準的な画質です。

最高画質：最も高い画質です。

再生

ファイルを最初から再生します。

動画 / i モーションプレイヤー

動画 / i モーションを再生する

撮影した動画、サイトや i モードメールから取得した i モーションなどを再生します。

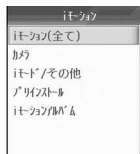
■ 表示可能なファイル形式について

ファイル形式※1	MP4 (Mobile MP4)
符号方式	MP4ファイル 映像：MPEG-4、H263 音声：AMR、AAC
拡張子※2	mp4、3gp、3ga

※1：対応しているファイル形式でも、ファイルによっては再生できない場合があります。

※2：拡張子がmp4、3gp、3gaの場合でも、音声のみのファイルの場合は「メロディ」に保存されます。

1 ▶ (データBOX)▶「i モーション」



i モーション画面

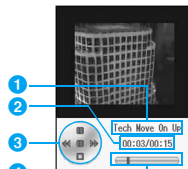
2 フォルダを選択▶

- 画面の見かたについては「画像を表示する」の操作2 (P221) を参照してください。



i モーション
ファイル一覧画面















3 ファイルを選択▶




i モーション再生
画面

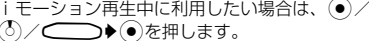
- 1 ファイル名
- 2 再生経過時間 / 最大再生時間
- 3 コントロールキー
操作可能なマルチファンクションキーを示します。
- 4 再生経過バー
再生経過をバーで表示します。

■ i モーション再生画面のキー操作

キー	説明
 /  / 	一時停止 / 再生
	再生を停止
 / 	前のファイルを再生
 / 	次のファイルを再生
 /  (押し続ける)	押し続けている間映像 / 音声を巻戻し
 /  (押し続ける)	押し続けている間映像 / 音声を早送り
 / 	音量調節

■ テロップに反転表示がある場合

i モーション再生が終了すると、Phone To/AV Phone To/Web To/Mail To機能を利用するかどうかを確認する画面が表示されます。 [はい] を押してください。

- i モーション再生中に利用したい場合は、 を押します。

お知らせ

- 長期間電池パックを外している、FOMA端末に設定されている日付時刻情報がリセットされることがあります。その場合、再生期限設定されている i モーションは再生できなくなります。

i モーション画面の機能メニュー

i モーション画面(P227) [機能] 次の操作を行う

再生中表示

バックグラウンドで再生しているメロディの再生画面を表示します。→P237

新規作成

ビデオカメラを起動します。

- ビデオカメラの使いかた→P148

▶「i モーション」

i モーション設定

動画/i モーションの再生方法を設定します。→P230

非表示

バックグラウンドでメロディを再生したままメインメニューを表示します。→P237

i モーションファイル一覧画面の機能メニュー

i モーションファイル一覧画面(P227) ▶ファイルを選択 [機能] 次の操作を行う

再生中表示

バックグラウンドで再生しているメロディの再生画面を表示します。→P237

再生

選択中のファイルを再生します。

アルバムに追加

選択中のファイルをアルバムに登録します。

▶アルバムを選択

- 「[新規作成]」を選択した場合はアルバム名を入力します。

編集

選択中のファイルを編集します。→P230

新規作成

ビデオカメラを起動します。

- ビデオカメラの使いかた→P148

▶「i モーション」

表示種別

指定した保存場所のファイルを一覧表示します。

▶「保存場所」

全て : FOMA端末本体/microSDメモリーカードに保存されているファイルをすべて表示します。

本体メモリ : FOMA 端末本体に保存されているファイルのみ表示します。

microSD : microSD メモリーカードに保存されているファイルのみ表示します。

送信

メールで送信 : ファイルを添付して i モードメールを作成します。「i モードメールを作成して送信する」の操作2 (P180) へ進みます。

赤外線で送信 : 赤外線通信で1件送信します。

Bluetoothで送信

: Bluetoothで送信します。「Bluetooth機器に登録して接続する」の操作2 (P267) へ進みます。

設定

選択中のファイルをスクリーンセーバーや着信音などに設定します。

電話帳 : 電話帳に設定します。「着信履歴や発信履歴などから電話帳に登録する」の操作2 (P97) へ進みます。

電話着信音 : 音声電話の着信音に設定します。

テレビ電話着信音 : テレビ電話の着信音に設定します。

メール着信音 : メール、SMS を受信したときの着信音に設定します。

メッセージR着信音 : メッセージRを受信したときの着信音に設定します。

メッセージF着信音 : メッセージFを受信したときの着信音に設定します。


スケジュールアラーム

: スケジュール、ToDoのアラーム音に設定します。

スクリーンセーバー : スクリーンセーバーに設定します。

ファイル管理

名称編集 : 選択中のファイルの名前を編集します。
▶ファイル名を入力



1件削除 : 選択中のファイルを削除します。
▶ [はい]

移動 : 選択中のファイルをFOMA端末本体またはmicroSDメモリーカードに移動します。



コピー : 選択中のファイルをFOMA端末本体またはmicroSDメモリーカードにコピーします。

複数選択


アルバムに追加

- 複数のファイルを選択してアルバムに登録します。
- ▶アルバムに登録するファイルにチェックを付ける▶ [完了] ▶アルバムを選択▶ [はい]
- ・「[新規作成]」を選択した場合はアルバム名を入力します。


削除

- 複数のファイルを選択して削除します。
- ▶削除するファイルにチェックを付ける▶ [完了] ▶設定解除コードを入力▶ [はい]

移動

- 複数のファイルを選択して、FOMA 端末本体 / microSDメモリーカードへ移動します。
- ▶移動するファイルにチェックを付ける▶ [完了] ▶「microSD」 / 「本体」

コピー

- 複数のファイルを選択して、FOMA 端末本体 / microSDメモリーカードへコピーします。
- ▶コピーするファイルにチェックを付ける▶ [完了] ▶「microSD」 / 「本体」

詳細

選択中のファイルの名前やサイズ、種別などの情報を表示します。→P230

i モーション設定

動画 / i モーションの再生方法を設定します。→P230

非表示

バックグラウンドでメロディを再生したままメインメニューを表示します。→P237

i モーション再生画面の機能メニュー

1 i モーション再生画面(P227)▶ [機能]▶次の操作を行う

Bluetooth・本体で接続

再生中の動画 / i モーションの音声を、接続中のBluetooth機器 / FOMA端末から鳴るように切り替えます。

編集

再生中の動画 / i モーションを編集します。→P230

新規作成

- ビデオカメラを起動します。
- ・ビデオカメラの使いかた→P148
- ▶「i モーション」

送信

メールで送信：ファイルを追加して i モードメールを作成します。「i モードメールを作成して送信する」の操作2 (P180) へ進みます。

赤外線で送信：赤外線通信で1件送信します。

Bluetoothで送信

- Bluetoothで送信します。「Bluetooth機器を登録して接続する」の操作2 (P267) へ進みます。

設定

再生中のファイルをスクリーンセーバーや着信音などに設定します。

電話帳：電話帳に設定します。「着信履歴や発信履歴などから電話帳に登録する」の操作2 (P97) へ進みます。

電話着信音：音声電話の着信音に設定します。

テレビ電話着信音：テレビ電話の着信音に設定します。

メール着信音：メール、SMS を受信したときの着信音に設定します。

メッセージR着信音：メッセージRを受信したときの着信音に設定します。

メッセージF着信音：メッセージFを受信したときの着信音に設定します。


スケジュールアラーム

：スケジュール、ToDoのアラーム音に設定します。

スクリーンセーバー：スクリーンセーバーに設定します。

ファイル管理

名称編集：ファイルの名前を変更します。
▶ファイル名を入力

1件削除：再生中のファイルを削除します。
▶ [はい]

移動：再生中のファイルをFOMA端末本体またはmicroSDメモリーカードに移動します。

コピー：再生中のファイルをFOMA端末本体またはmicroSDメモリーカードにコピーします。

詳細


再生中のファイルの名前やサイズ、種別などの情報を表示します。→P230

i モーション設定

動画 / i モーションの再生方法を設定します。→P230

ズーム

全画面表示：動画を全画面表示します。

元のサイズ：保存されている実際のサイズで表示します。
 で上下左右に移動できます。

お知らせ

設定


- 次の動画 / i モーションは、着メーションや着信中画面に設定できません。
 - 赤外線通信やデータリンクソフトなどを使用して、パソコンや他のFOMA端末に転送してから、もう一度FOMA端末本体に戻した場合
 - microSDメモリーカードから、FOMA端末本体にコピーまたは移動した場合 (FOMA端末本体からmicroSDメモリーカードにコピーまたは移動してから、もう一度FOMA端末本体にコピーまたは移動した場合も含まれます。)

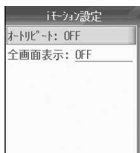
ファイル管理

- ファイルをFOMA端末本体、またはmicroSDメモリーカードに移動 / コピーすると、「i モード / その他」フォルダに保存されます。

動画 / i モーションの再生方法を設定する

お買い上げ時 オートリピート：OFF
全画面表示：OFF

- i モーション画面(P227) / i モーションファイル一覧画面(P227) / i モーション再生画面(P227) ▶  [機能] ▶ 「i モーション設定」



2 次の操作を行う

オートリピート

i モーションを再生するときにオートリピート再生するかどうかを設定します。

OFF：オートリピート再生しません。

ON：同じファイルを繰り返し再生します。

全画面表示

i モーションを再生するときに、映像を画面サイズに合わせて表示するかどうかを設定します。


▶ 「OFF」 / 「ON」

お知らせ

全画面表示

- テキストが含まれた動画 / i モーションを全画面表示した場合、テキストは表示されません。

動画 / i モーションの情報を表示する

- i モーションファイル一覧画面(P227) / i モーション再生画面(P227) ▶  [機能] ▶ 「詳細」▶ 「情報表示詳細」

■ 情報表示詳細画面に表示される情報

- 情報が無い場合は「不明」と表示されます。

項目	情報内容
タイトル	ファイルの初期タイトルを表示
ファイル名*	ファイル名を表示
作成者	作成者情報を表示
保存日時*	保存日時を表示
ファイルサイズ	ファイルサイズを表示
コピーライト	著作権情報を表示

項目	情報内容
説明	ファイルの説明を表示
種別*	ファイル形式を表示
トーン*	音声形式を表示
解像度*	解像度を表示
着信音設定	着信音に設定可能かどうかを表示
着信画面設定	着信中画面に設定可能かどうかを表示
ファイル制限	ファイル制限が設定されているかどうかを表示

※：i モーション再生中は表示されません。

動画 / i モーション編集


動画 / i モーションを編集する

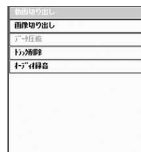
動画 / i モーションを編集します。編集した動画 / i モーションは、編集元のファイルが保存されているフォルダに保存されます。

- お買い上げ時に登録されているファイルは編集できません。
- ファイルによっては編集できない場合があります。
- i モーションに表示されるテロップ情報は編集できません。

動画の一部を切り出す


動画 / i モーションの一部を切り出します。

- i モーションファイル一覧画面(P227) / i モーション再生画面(P227) ▶  [機能] ▶ 「編集」



動画 / i モーション編集画面

2 「動画切り出し」

 を押して、動画 / i モーションを再生します。

3 切り出す始点を選択 ▶ [停止] ▶ [選択] ▶ 次の操作を行う

始点より前を切り出し

選択した始点までの映像を切り出して保存します。

始点より後を切り出し

選択した始点より後の映像を切り出して保存します。

終点選択

切り出す終点を選択します。

▶ を押して動画 / i モーションを再生 ▶ 切り出す終点を選択 ▶ [停止] ▶ [選択] ▶ [はい]

始点より後を i モードメール (小) で切り出し

選択した始点より後の映像を、290Kバイト以下に切り出して保存します。

始点より後を i モードメール (大) で切り出し

選択した始点より後の映像を、490Kバイト以下に切り出して保存します。

4 編集内容を保存する

■ 上書き保存する場合

「上書き保存」▶ [はい] を押します。

■ 別のファイルとして保存する場合

「名前を付けて保存」を選択し、操作5へ進みます。

5 「ファイル名」▶ ▶ ファイル名を入力

- ファイル名は全角/半角を問わず 29 文字までで入力してください。30 文字以上入力できませんが、確定後は自動的に削除されます。

6 「保存先」▶ ▶ 「本体」/「microSD」

7 [完了]

動画の一部を静止画として切り出す

動画 / i モーションを静止画として切り出します。切り出した画像は「マイピクチャ」の「i モード / その他」フォルダに保存されます。

1 動画 / i モーション編集画面(P230)▶

「画像切り出し」

を押して、動画 / i モーションを再生します。

2 静止画として切り出す画像を選択▶ [停止]▶ [選択]

■ 編集内容を解除する場合

[中止] を押します。

3 [保存]▶ [はい]

4 編集内容を保存する

- 「動画の一部を切り出す」の操作5 (P231) へ進みます。

動画を圧縮する

i モードメールに添付できるサイズにファイルを圧縮します。

- 290Kバイト以下のファイルでは設定できません。

1 動画 / i モーション編集画面(P230)▶

「データ圧縮」

i モードメール (小)

: 290Kバイト以下に圧縮します。

i モードメール (大)

: 490Kバイト以下に圧縮します。

2 編集内容を保存する

- 「動画の一部を切り出す」の操作4 (P231) へ進みます。

動画から音声や映像などを削除する

1 動画 / i モーション編集画面(P230)▶

「トラック削除」

ビデオトラック

: 映像のみ削除します。

オーディオトラック

: 音声のみ削除します。

テロップ: テロップのみ削除します。

2 編集内容を保存する

- 「動画の一部を切り出す」の操作4 (P231) へ進みます。

お知らせ

- 動画 / i モーションから映像を削除したファイルは、「メロディ」の「i モード / その他」フォルダに保存されます。

動画の音声を録音する

1 動画 / i モーション編集画面(P230)▶

「オーディオ録音」▶ 次の操作を行う

新規録音

新規に音声を録音します。

▶ [はい] ▶ を押して録音を開始 ▶ を押して録音を停止

既存オーディオファイル利用

FOMA端末に保存されているメロディを録音します。

▶ メロディを選択 ▶ [選択] ▶ [はい] ▶ [新規保存]

- 吹き替え後 : i モーションを再生して確認できます。→ P227
- 吹き替え後 [中止] : 保存せずに終了します。

2 編集内容を保存する

- 「動画の一部を切り出す」の操作4 (P231) へ進みます。

アルバムを利用する

マイピクチャ、i モーションに保存されているファイルをアルバムに登録して管理できます。

アルバムを作成する

1 マイピクチャ画面(P221) / i モーション画面(P227) ▶ 「ピクチャアルバム」 / 「i モーションアルバム」



ピクチャアルバム
一覧画面

i モーション
アルバム一覧画面

- 1 表示回数ランキング
表示 / 再生回数が多い上位20ファイルが表示されます。
- 2 ユーザ作成アルバム
作成したアルバム名が表示されます。
- 3 新規作成
アルバムを新規作成します。

2 「[新規作成]」▶ フォルダを選択 ▶

3 アルバムに登録したいファイルにチェックを付ける

- [機能] ▶ 「全選択」を選択すると、フォルダ内のファイルすべてにチェックが付きます。チェックをすべて外すときは「全選択解除」を選択します。



ピクチャ追加画面

i モーション追加画面

- 1 フォルダ選択画面に戻ります。

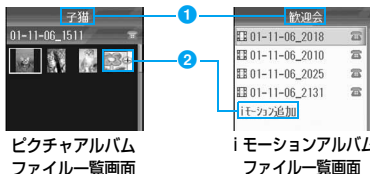
4 [完了] ▶ アルバム名を入力

- アルバム内のファイルをスライドショー再生する
ピクチャアルバム内の画像をスライドショーで再生したり、i モーションアルバム内の動画 / i モーションを順に再生したりできます。
- ① ピクチャアルバム一覧画面 (P232) / i モーションアルバム一覧画面 (P232) でアルバムを選択し、 [機能] を押し
- ② 「表示」 / 「再生」を選択する
アルバム内のファイルが順に再生されます。

アルバムを編集する

アルバムにファイルを追加する

1 ピクチャアルバム一覧画面(P232) / i モーションアルバム一覧画面 (P232) ▶ アルバムを選択



ピクチャアルバム
ファイル一覧画面

i モーションアルバム
ファイル一覧画面

- 1 アルバム名
- 2 (ピクチャ追加) / i モーション追加
選択中のアルバムにファイルを追加するとき
に選択します。
• 「表示回数ランキング」を選択している場合は表示されません。

2 (ピクチャ追加) / 「i モーション追加」▶ フォルダを選択 ▶

3 アルバムに追加するファイルにチェックを付ける ▶ [完了]

アルバムからファイルを削除する

- アルバムからファイルを削除しても、データBOXからはファイルは削除されません。

1 ピクチャアルバムファイル一覧画面 (P232) / i モーションアルバムファイル一覧画面 (P232) ▶ ファイルを選択 ▶ [機能]

- ファイルを1つ削除する場合
「ファイル管理」 ▶ 「削除」を選択します。
- 複数のファイルをまとめて削除する場合
「複数選択」 ▶ 「削除」 ▶ 削除するファイルに
チェックを付ける ▶ [完了] を押します。

アルバム名を変更する / アルバムを削除する

1 ピクチャアルバム一覧画面 (P232) / i モーションアルバム一覧画面 (P232) ▶ アルバムを選択 ▶ [機能] ▶ 「ファイル管理」

- アルバム名を変更する場合
「名称編集」 ▶ アルバム名を入力します。
- アルバムを削除する場合
「1件削除」 ▶ [はい] を押します。

ピクチャアルバム一覧画面 / i モーションアルバム一覧画面の機能メニュー

1 ピクチャアルバム一覧画面 (P232) / i モーションアルバム一覧画面 (P232) ▶ アルバムを選択 ▶ [Fn] [機能]

- ピクチャアルバム一覧画面の機能メニュー
「表示」: 選択中のアルバム内のファイルをスライドショー表示します。→P232
「新規作成」▶「アルバム」: アルバムにファイルを追加する (P232) を参照。
「ファイル管理」: アルバム名を変更する / アルバムを削除する (P232) を参照。
上記以外の項目については、「マイピクチャ画面の機能メニュー」(P221) を参照。
- i モーションアルバム一覧画面の機能メニュー
「再生」: 選択中のアルバム内のファイルを順に再生します。→P232
「新規作成」▶「アルバム」: アルバムにファイルを追加する (P232) を参照。
「ファイル管理」: アルバム名を変更する / アルバムを削除する (P232) を参照。
上記以外の項目については、「i モーション画面の機能メニュー」(P228) を参照。

ピクチャアルバムファイル一覧画面 / i モーションアルバムファイル一覧画面の機能メニュー

1 ピクチャアルバムファイル一覧画面 (P232) / i モーションアルバムファイル一覧画面 (P232) ▶ [Fn] [機能]

- ピクチャアルバムファイル一覧画面の機能メニュー
「ファイル管理」: アルバムからファイルを削除する (P232) を参照。
「複数選択」▶「ピクチャ追加」: アルバムにファイルを追加する (P232) を参照。
上記以外の項目については、「静止画ファイル一覧画面の機能メニュー」(P222) を参照。
- i モーションアルバムファイル一覧画面の機能メニュー
「ファイル管理」: アルバムからファイルを削除する (P232) を参照。
「複数選択」▶「i モーション追加」: アルバムにファイルを追加する (P232) を参照。
上記以外の項目については、「i モーションファイル一覧画面の機能メニュー」(P228) を参照。

キャラ電

キャラ電とは

キャラ電とは、テレビ電話を利用するときに、自分のカメラ映像を送る代わりに代替画像として送信するキャラクタです。ダイヤルキーを押してキャラクタを動かしたりすることができます。

■ お買い上げ時に登録されているキャラ電



DeeJ



Dimo

©BVG

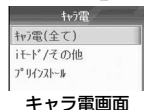
■ お買い上げ時に登録されているキャラ電の操作

- お買い上げ時に登録されているキャラ電は、パーツアクションに対応していません。

キー	DeeJ	Dimo
[1]	Happy!	喜ぶ
[2]	Angry	反省
[3]	Cry	あっかんべ
[4]	Wow!	LOVE
[5]	Thanks	寝る
[6]	Sorry	酔っぱらい
[7]	Bye	ラッパー
[8]	Yes!	悲しみ
[9]	No!!	ムンクの叫び

キャラ電を表示して操作する

1 ●▶ (データBOX)▶「キャラ電」



キャラ電画面

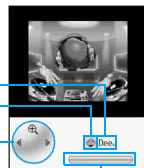
2 フォルダを選択▶●

- 画面の見かたについては「画像を表示する」の操作2 (P221) を参照してください。



キャラ電ファイル一覧画面

3 キャラ電を選択▶●



キャラ電表示画面

1 ファイル名

2 アクションモード

●: 全体アクションモード

キャラクタが身体全体でアクションを表現します。

●: パーツアクションモード

キャラクタが身体の一部でアクションを表現します。

次のページへ続く ●●●




③ コントロールキー

操作可能なマルチファンクションキーを示します。

④ バー表示

フォルダ内に保存されているファイルの通し番号をバーで表示します。

■ キャラ電表示画面のキー操作


キー	説明
	前のファイル/次のファイルを表示
	画像を拡大/元の表示サイズへ戻す
	情報表示詳細画面を表示→P234

■ キャラクタの操作について

ダイヤルキーを押して、キャラクタを動かすことができます。キャラクタの動作には、全体アクションモード/パーツアクションモードがあります。

- アクションの切り替えかた→「アクション切替」(P234)

キャラ電ファイル一覧画面の機能メニュー

キャラ電ファイル一覧画面(P233)▶
キャラ電を選択▶ [機能] ▶ 次の操作を行う

再生中表示

バックグラウンドで再生しているメロディの再生画面を表示します。→P237

再生

選択中のキャラ電を表示します。

キャラ電発信

選択中のキャラ電を代替画像にしてテレビ電話をかけます。→P85


設定

選択中のキャラ電をテレビ電話の代替画像に設定します。

▶ 「代替画像」



ファイル管理

選択中のキャラ電を削除します。

▶ 「1件削除」▶ [はい]

複数選択

複数のキャラ電を選択して削除します。

▶ 「削除」▶ 削除するキャラ電にチェックを付ける▶ [完了] ▶ 設定解除コードを入力▶ [はい]


詳細

選択中のキャラ電の名前やサイズ、種別などの情報を表示します。→P234

非表示

バックグラウンドでメロディを再生したままメインメニューを表示します。→P237

キャラ電表示画面の機能メニュー

キャラ電表示画面(P233)▶ [機能]
▶ 次の操作を行う

キャラ電発信

表示中のキャラ電を代替画像にしてテレビ電話をかけます。→P85

代替画像設定

表示中のキャラ電をテレビ電話の代替画像に設定します。

情報表示

表示中のキャラ電の名前やサイズ、種別などの情報を表示します。→P234



削除

表示中のキャラ電を削除します。

▶ [はい]

表示サイズ変更

キャラ電画像の表示サイズを変更します。


-  : 拡大表示します。
-  : 元の表示サイズへ戻します。

キャラ電アクション

アクション切替: パーツアクションモード/全体アクションモードに切り替えます。

アクション一覧: キーに割り当てられているキャラクタのアクションを一覧表示します。

キャラ電の情報を表示する

キャラ電ファイル一覧画面(P233)/
キャラ電表示画面(P233)▶ [機能]
▶ 「詳細」/「情報表示」▶ 「情報表示詳細」

■ 情報表示詳細画面に表示される情報

- 情報がない場合は「不明」と表示されます。

項目	情報内容
タイトル	ファイルの初期タイトルを表示
ファイル名	ファイル名を表示
サイズ	ファイルサイズを表示
種別	「キャラ電」を表示
取得元	取得元を表示
解像度	解像度を表示
保存日時	保存日時を表示
転送可能	本FOMA端末外への転送が可能かどうかを表示
適用可能	テレビ電話の代替画像に設定可能かどうかを表示
ファイル制限	ファイル制限が設定されているかどうかを表示

メロディを再生する

お買い上げ時に登録されているメロディや、サイトなどから取得したメロディを再生します。

- メロディ再生中に他の音声付Flashを再生すると、メロディが正しく再生されない場合があります。

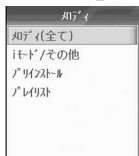
■再生可能なファイル形式について

ファイル形式*1	SMF、MFi、AAC
拡張子	mid、midi、mld、mp4*2、3gp*2、3ga*2

*1：対応しているファイル形式でも、ファイルによっては再生できない場合があります。

*2：動画が含まれている場合は、「1 モーション」に保存されます。

1 ●▶🔍 (データBOX)▶「メロディ」



メロディ画面

2 フォルダを選択▶●

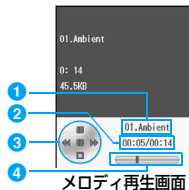
- 画面の見かたについては「画像を表示する」の操作2 (P221) を参照してください。



メロディファイル一覧画面

3 ファイルを選択▶●

選択中のフォルダ内のメロディが順に再生されます。



メロディ再生画面

- ファイル名
- 再生経過時間/最大再生時間
- コントロールキー
操作可能なマルチファンクションキーを示します。
- 再生経過バー
再生経過をバーで表示します。

■メロディ再生画面のキー操作

キー	説明
	一時停止/再生
	メロディ再生を停止
	前のファイルを再生
	次のファイルを再生
	押している間メロディを巻戻し(押し続ける)
	押している間メロディを早送り(押し続ける)
	音量調節

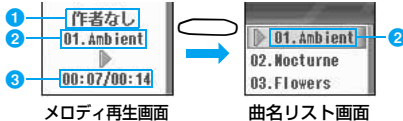
■FOMA端末を閉じてメロディを聞く

メロディ再生中にFOMA端末を閉じると、再生中のメロディのアーティスト名や曲名などがサブディスプレイに表示され、続けて音楽再生を楽しむことができます。

FOMA端末を閉じたときの操作

メロディ再生中にFOMA端末を閉じるとメロディ再生画面が表示されます。曲名リスト画面を表示したい場合は を押します。

- 曲目リスト画面は、約5秒経過するとメロディ再生画面に戻りますが、メロディを一時停止した場合は、メロディ再生画面には戻りません。メロディ再生画面を表示したい場合は、メロディを再生してください。



- アーティスト名
アーティスト名が登録されていない場合は、「作者なし」と表示されます。
- 曲名/ファイル名
- 再生時間/最大再生時間

■メロディ再生画面のキー操作

キー	説明
	曲名リスト画面を表示
	音量調節

■曲名リスト画面のキー操作

キー	説明
	一時停止/再生
	前のファイル/次のファイルを再生

メロディ画面の機能メニュー

メロディ画面(P235) ▶ [機能] ▶ 次の操作を行う

再生中表示

バックグラウンドで再生しているメロディの再生画面を表示します。→P237

メロディ設定

フォルダ内のメロディを繰り返し再生するかどうかを設定します。

▶ 「オートリピート」

OFF : フォルダ内のメロディを1回再生します。

ON : フォルダ内のメロディを繰り返し再生します。

非表示

バックグラウンドでメロディを再生したままメインメニューを表示します。→P237

メロディファイル一覧画面の機能メニュー

メロディファイル一覧画面(P235) ▶ ファイルを選択 ▶ [機能] ▶ 次の操作を行う

再生中表示

バックグラウンドで再生しているメロディの再生画面を表示します。→P237

再生

選択中のメロディを再生します。

プレイリストに追加

選択中のメロディをプレイリストに登録します。

▶ プレイリストを選択 ▶

• 「[新規プレイリスト]」を選択した場合はプレイリスト名を入力します。

表示種別

指定した保存場所のメロディを一覧表示します。

▶ 「保存場所」

全て : FOMA端末本体/microSDメモリーカードに保存されているメロディをすべて表示します。

本体メモリ : FOMA端末本体に保存されているメロディのみ表示します。

microSD : microSDメモリーカードに保存されているメロディのみ表示します。

送信

メールで送信 : メロディを添付して i モードメールを作成します。「i モードメールを作成して送信する」の操作2 (P180) へ進みます。

赤外線で送信 : 赤外線通信で1件送信します。

Bluetoothで送信

: Bluetoothで送信します。「Bluetooth機器を登録して接続する」の操作2 (P267) へ進みます。

設定

選択中のメロディを着信音などに設定します。

電話着信音 : 音声電話の着信音に設定します。

テレビ電話着信音 : テレビ電話の着信音に設定します。

メール着信音 : メール、SMSを受信したときの着信音に設定します。

メッセージR着信音 : メッセージRを受信したときの着信音に設定します。

メッセージF着信音 : メッセージFを受信したときの着信音に設定します。

スケジュールアラーム

: スケジュール、ToDoのアラーム音に設定します。

ファイル管理

名称編集 : 選択中のメロディの名前を編集します。

▶ ファイル名を入力

1件削除 : 選択中のメロディを削除します。

▶  [はい]



移動 : 選択中のメロディをFOMA端末本体またはmicroSDメモリーカードに移動します。

コピー : 選択中のメロディをFOMA端末本体またはmicroSDメモリーカードにコピーします。



複数選択


プレイリストに追加


: 複数のメロディを選択してプレイリストに登録します。

▶ プレイリストに登録するメロディにチェックを付ける ▶  [完了] ▶ プレイリストを選択 ▶ 
• 「[新規プレイリスト]」を選択した場合はプレイリスト名を入力します。

削除 : 複数のメロディを選択して削除します。

▶ 削除するメロディにチェックを付ける ▶  [完了] ▶ 設定解除コードを入力 ▶  [はい]

移動 : 複数のメロディを選択して、FOMA 端末本体/microSDメモリーカードへ移動します。
▶ 移動するメロディにチェックを付ける ▶  [完了] ▶ 「microSD」 / 「本体」

コピー : 複数のメロディを選択して、FOMA 端末本体/microSDメモリーカードへコピーします。
▶ コピーするメロディにチェックを付ける ▶  [完了] ▶ 「microSD」 / 「本体」

詳細

選択中のメロディの名前やサイズ、種別などの情報を表示します。→P237

メロディ設定

フォルダ内のメロディを繰り返し再生するかどうかを設定します。

▶ 「オートリピート」

OFF : フォルダ内のメロディを1回再生します。

ON : フォルダ内のメロディを繰り返し再生します。

非表示

バックグラウンドでメロディを再生したままメインメニューを表示します。→P237

メロディ再生画面の機能メニュー

- 1 メロディ再生画面(P235) ▶ [機能]
▶ 次の操作を行う

Bluetooth・本体で接続

再生中のメロディを接続中のBluetooth機器/FOMA端末から鳴るように切り替えます。

送信

メールで送信 : メロディを添付して i モードメールを作成します。「i モードメールを作成して送信する」の操作2 (P180) へ進みます。

赤外線で送信 : 赤外線通信で1件送信します。

Bluetoothで送信

: Bluetoothで送信します。「Bluetooth機器を登録して接続する」の操作2 (P267) へ進みます。

設定

再生中のメロディを着信音などに設定します。

- 電話着信音** : 音声電話の着信音に設定します。
テレビ電話着信音 : テレビ電話の着信音に設定します。
メール着信音 : メール、SMSを受信したときの着信音に設定します。
メッセージR着信音 : メッセージRを受信したときの着信音に設定します。
メッセージF着信音 : メッセージFを受信したときの着信音に設定します。

スケジュールアラーム

: スケジュール、ToDoのアラーム音に設定します。

ファイル管理

名称編集 : 再生中のメロディの名前を編集します。
▶ ファイル名を入力

1件削除 : 再生中のメロディを削除します。
▶ [はい]

移動 : 再生中のメロディをFOMA端末本体またはmicroSDメモリーカードに移動します。

コピー : 再生中のメロディをFOMA端末本体またはmicroSDメモリーカードにコピーします。

詳細

再生中のメロディの名前やサイズ、種別などの情報を表示します。→P237

メロディ設定

フォルダ内のメロディを繰り返し再生するかどうかを設定します。

▶ 「オートリピート」

OFF : フォルダ内のメロディを1回再生します。

ON : フォルダ内のメロディを繰り返し再生します。

バックグラウンド再生

バックグラウンドでメロディを再生したままメインメニューを表示します。→P237

メロディの情報を表示する

- 1 メロディファイル一覧画面(P235) /
メロディ再生画面(P235) ▶ [機能]
▶ 「詳細」▶ 「情報表示詳細」

■ 情報表示詳細画面に表示される情報

- 情報がない場合は「不明」と表示されます。
- ファイル形式によって表示される情報が異なります。
- メロディファイル一覧画面、メロディ再生画面では表示される情報が異なる場合があります。

項目	情報内容
タイトル	初期タイトルを表示
ファイル名	ファイル名を表示
作成者	作成者情報を表示
保存日時	保存日時を表示
再生時間	再生時間を表示
サイズ	ファイルサイズを表示
ビットレート	ビットレートを表示
ファイルサイズ	ファイルサイズを表示
コピーライト	著作権情報を表示
説明	ファイルの説明を表示
種別	ファイル形式を表示
トーン	音声形式を表示
解像度	解像度を表示
着信音設定	着信音に設定可能かどうかを表示
着信画面設定	着信画面に設定可能かどうかを表示
ファイル制限	ファイル制限が設定されているかどうかを表示

メロディを再生しながら他の機能を利用する

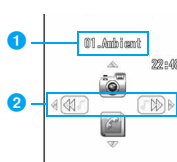
バックグラウンドでメロディを再生しながら、FOMA端末のその他の機能进行操作します。

- バックグラウンドでメロディ再生中は、Bluetooth、赤外線受信は利用できません。

- 1 メロディ再生画面(P235) ▶ [機能]
▶ 「バックグラウンド再生」

再生中のメロディをバックグラウンド再生に切り替えて、メインメニューを表示します。

- 待受画面からメロディを操作する
メインメニュー画面で [終了] を押すと待受画面が表示され、再生中のメロディの曲名や、操作キーが表示されます。



- 曲名
再生中のメロディの曲名を表示します。
- 操作キー
⏮️: 前のファイル/次のファイルを再生

2 メニューを選択▶️⊙

それぞれのメニューから操作したい項目を選択します。

■バックグラウンドでメロディ再生中に次の操作を行ったときは

音声電話/テレビ電話がかかってきた場合
着信音が鳴りメロディは停止します。通話が終了すると、メロディは自動的に再生されます。

カメラを起動した場合

メロディはそのまま再生されます。ただし、シャッターを押したときはシャッター音が鳴ります。撮影が終了するとメロディが自動的に再生されます。連続再生中の場合は、その時点で再生が終了しますが、カメラ撮影画面を **ESC** / または **END** [終了] を押して閉じると、連続再生が再開されます。

ビデオカメラを起動した場合

メロディは停止します。ビデオカメラを終了すると、メロディは自動的に再生されます。

i アプリを起動した場合

i アプリに設定されている音声優先されます。i アプリの音声が終わると、メロディが自動的に再生されます。ただし、i アプリに設定されている音声を鳴らないように設定している場合は、i アプリ起動中でもメロディが再生されず。

動画/i モーションを再生した場合

メロディは停止します。動画/i モーションを終了すると、メロディは自動的に再生されます。

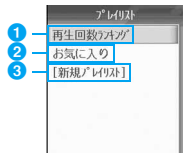
プレイリスト

プレイリストを利用する

お気に入りのメロディをまとめたプレイリストを作成できます。

プレイリストを作成する

1 メロディ画面(P235)▶️「プレイリスト」



プレイリスト画面

- 再生回数ランキング
再生回数が多い上位20ファイルが表示されます。
- ユーザ作成プレイリスト
作成したプレイリスト名が表示されます。
⏮️ [機能] ▶️ 「再生」を選択するとプレイリスト内のメロディを再生します。

- 新規プレイリスト
プレイリストを新規作成します。

2 「[新規プレイリスト]」▶️フォルダを選択



3 プレイリストに登録したいメロディにチェックを付ける

- ⏮️ [機能] ▶️ 「全選択」を選択すると、フォルダ内のメロディすべてにチェックが付きます。チェックをすべて外すときは「全選択解除」を選択します。



メロディ追加画面

- フォルダ選択画面に戻ります。

4 ⏮️ [完了]▶️プレイリスト名を入力

プレイリストを編集する

プレイリストにメロディを追加する

1 プレイリスト画面(P238)▶️プレイリストを選択▶️⊙



プレイリスト一覧画面

- プレイリスト名
- メロディ追加
選択中のプレイリストにメロディを追加するときに選択します。
・「再生回数ランキング」を選択している場合は表示されません。

2 「[メロディ追加]」▶️フォルダを選択



3 プレイリストに追加するメロディにチェックを付ける▶️⏮️ [完了]

プレイリストからメロディを削除する

- プレイリストからメロディを削除しても、データBOXからは削除されません。

1 プレイリスト一覧画面(P238)▶️メロディを選択▶️⏮️ [機能]

- メロディを1つ削除する場合
「ファイル管理」▶️「削除」を選択します。

- 複数のメロディをまとめて削除する場合
「複数選択」▶「削除」▶削除するファイルに
チェックを付ける▶ [完了] を押します。

プレイリスト一覧のメロディを並べ替える

1 プレイリスト一覧画面(P238)▶ [機能]
▶「ファイル管理」▶「並べ替え」

2 並べ替えたいメロディを選択▶ [移動]
▶移動先を選択▶ [挿入]▶ [完了]

プレイリスト名を変更する／プレイリストを削除する

1 プレイリスト画面(P238)▶プレイリス
トを選択▶ [機能]▶「ファイル管理」

- プレイリスト名を変更する場合
「名称編集」▶プレイリスト名を入力します。
- プレイリストを削除する場合
「1件削除」▶ [はい] を押します。

プレイリスト画面の機能メニュー

1 プレイリスト画面(P238)▶ [機能]

- 「新規作成」▶「プレイリスト」:「プレイリストにメロディを追加する」(P238)を参照。
上記以外の項目については、「メロディファイル一覧画面の機能メニュー」(P236)を参照。

プレイリスト一覧画面の機能メニュー

1 プレイリスト一覧画面(P238)▶メロ
ディを選択▶ [機能]

- 「ファイル管理」▶「並べ替え」:「プレイリスト一覧のメロディを並べ替える」(P239)を参照。
「ファイル管理」▶「削除」:「プレイリストからメロディを削除する」(P238)を参照。
「複数選択」▶「メロディ追加」:「プレイリストにメロディを追加する」(P238)を参照。
上記以外の項目については、「メロディファイル一覧画面の機能メニュー」(P236)を参照。

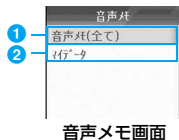
音声メモ

音声メモを利用する

音声を録音する

待受中や音声通話中に自分の声を録音できます。

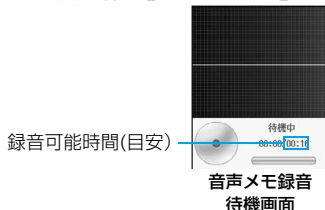
1 ▶ (データBOX)▶「音声メモ」



音声メモ画面

- 1 音声メモ (全て)
録音したすべての音声メモを一覧表示します。
- 2 マイデータ
録音した音声メモをカテゴリ別に表示します。

2 [機能]▶「新規作成」▶「音声メモ」



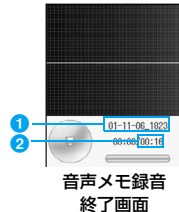
音声メモ録音
待機画面

3
録音を開始します。

- [一時停止／再開]: 録音を一時停止／再開します。
- [中止]: 録音を中止します。

4
録音を終了します。

- : 録音した音声メモを削除して、音声メモ録音待機画面に戻ります。
- 「自動保存」を「ON」に設定している場合は、録音が終わると自動的に保存されます。
→P240



音声メモ録音
終了画面

- 1 ファイル名
- 2 録音した時間

5 [登録]

■ すぐに音声を録音したいときは

FOMA端末を開いた状態で を押し続ける
と音声を録音できます。

- FOMA端末を閉じている場合は利用できません。

- ① FOMA端末を開いた状態のとき、 を
押し続けている間音声を録音します。
- ② を離すと録音を終了します。
- ③ [登録] を押して保存します。

お知らせ

- 録音中にFOMA端末を閉じたり、 を押し続けると、録音したところまでを保存して音声メモを終了します。

次のページへ続く ●●●

- 録音した音声メモを削除したい場合は、音声メモ終了画面で を押してください。 を押して終了させたり、FOMA端末を閉じたりしても音声メモは削除されません。
- 録音した音声メモのファイル名は、年月日時分が自動的に付けられます。
例：2006年11月1日10時10分に録音した場合「01-11-06_1010」

音声メモ画面の機能メニュー

1 音声メモ画面(P239) [機能] 次の操作を行う

再生中表示

バックグラウンドで再生しているメロディの再生画面を表示します。→P237

新規作成

音声进行録音します。

▶ 「音声メモ」

- 「音声を録音する」の操作3 (P239) へ進みます。

非表示

バックグラウンドでメロディを再生したままメインメニューを表示します。→P237

音声メモ録音待機画面の機能メニュー

お買い上げ時	音声メモ設定 (録音時間) : メール添付用 音声メモ設定 (自動保存) : OFF 保存先変更 : 本体
--------	---

1 音声メモ録音待機画面(P239) [機能] 次の操作を行う

音声メモ一覧

録音した音声メモを一覧表示します。

音声メモ設定

録音時間 : 録音時間を設定します。

- ▶ 「メール添付用」* / 「最大」

※ : 音声メモはメールに添付できません。「メール添付用」を選択すると16秒、「最大」を選択すると33秒まで録音できます。

自動保存 : 録音した音声メモを自動的に保存するかどうかを設定します。「ON」に設定すると、音声メモ録音終了画面 (P239) は表示されず、自動的に保存されます。

- ▶ 「OFF」 / 「ON」

保存先変更

音声メモの保存先を設定します。

- ▶ 「microSD」 / 「本体」

空き容量

FOMA端末本体、microSDメモリーカード内の保存領域の状態などを表示します。

音声メモ録音終了画面の機能メニュー

1 音声メモ録音終了画面(P239) [機能] 次の操作を行う

削除

録音した音声メモを削除します。

プレビュー

録音した音声メモを再生します。

着信音に適用

録音した音声メモを音声電話の着信音に設定します。

録音した音声メモを再生する

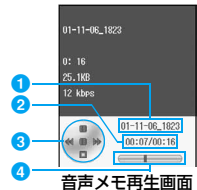
1 音声メモ画面(P239) ▶ 「音声メモ(全て)」

- 画面の見かたについては「画像を表示する」の操作2 (P221) を参照してください。



音声メモ (全て)
一覧画面

2 ファイルを選択



音声メモ再生画面

1 ファイル名

2 再生経過時間 / 最大再生時間

3 コントロールキー

操作可能なマルチファンクションキーを示します。


4 再生経過バー

再生経過をバーで表示します。

■ 音声再生画面のキー操作

キー	説明
	一時停止 / 再生
	音声メモの再生を停止
	前のファイルを再生
	次のファイルを再生
	押し続けている間音声メモを巻戻し
	押し続けている間音声メモを早送り
	音量調節

音声メモ (全て) 一覧画面の機能メニュー

1 音声メモ(全て)一覧画面(P240)▶ファイルを選択▶ [機能] ▶次の操作を行う

再生中表示


バックグラウンドで再生しているメロディの再生画面を表示します。→P237

再生

選択中の音声メモを再生します。

カテゴリに追加

選択中の音声メモをカテゴリに登録します。

▶カテゴリを選択▶

• 「[新規カテゴリ]」を選択した場合はカテゴリ名を入力します。

新規作成

音声を録音します。

▶「音声メモ」

• 「音声を録音する」の操作3 (P239) へ進みます。

表示種別

指定した保存場所の音声メモを一覧表示します。

▶「保存場所」

- 全て : FOMA 端末本体 / microSD メモリーカードに保存されている音声メモをすべて表示します。
- 本体メモリ : FOMA 端末本体に保存されている音声メモのみ表示します。
- microSD : microSDメモリーカードに保存されている音声メモのみ表示します。

設定

選択中の音声メモを着信音や電話帳に設定します。


- 電話着信音 : 音声電話の着信音に設定します。
- テレビ電話着信音 : テレビ電話の着信音に設定します。
- メール着信音 : メール、SMS を受信したときの着信音に設定します。
- メッセージR着信音 : メッセージRを受信したときの着信音に設定します。
- メッセージF着信音 : メッセージFを受信したときの着信音に設定します。
- スケジュールアラーム : スケジュール、ToDoのアラーム音に設定します。

ファイル管理

名称編集 : 選択中の音声メモの名前を編集します。

▶音声メモの名前を入力

1件削除 : 選択中の音声メモを削除します。



▶ [はい]

移動 : 選択中の音声メモをFOMA端末本体またはmicroSDメモリーカードに移動します。



コピー : 選択中の音声メモをFOMA端末本体またはmicroSDメモリーカードにコピーします。

複数選択


カテゴリに追加

- : 複数の音声メモを選択してカテゴリに登録します。
- ▶カテゴリに登録する音声メモにチェックを付ける▶ [完了] ▶カテゴリを選択▶
- 「[新規カテゴリ]」を選択した場合はカテゴリ名を入力します。


削除 : 複数の音声メモを選択して削除します。

▶削除する音声メモにチェックを付ける▶ [完了] ▶ [はい]

移動 : 複数の音声メモを選択して、FOMA 端末本体 / microSDメモリーカードへ移動します。

▶移動する音声メモにチェックを付ける▶ [完了] ▶「microSD」 / 「本体」

コピー : 複数の音声メモを選択して、FOMA 端末本体 / microSDメモリーカードへコピーします。

▶コピーする音声メモにチェックを付ける▶ [完了] ▶「microSD」 / 「本体」


詳細

選択中の音声メモの名前やサイズ、種別などの情報を表示します。→P242

非表示

バックグラウンドでメロディを再生したままメニューを表示します。→P237

音声メモ再生画面の機能メニュー

1 音声メモ再生画面(P240)▶ [機能] ▶次の操作を行う

Bluetooth・本体で接続

再生中の音声メモを接続中のBluetooth機器 / FOMA 端末から鳴るように切り替えます。

新規作成

音声を録音します。

▶「音声メモ」

• 「音声を録音する」の操作3 (P239) へ進みます。

設定

再生中の音声メモを音声電話の着信音に設定します。


▶「電話着信音」

ファイル管理

名称編集 : 再生中の音声メモの名前を編集します。

▶ファイル名を入力

1件削除 : 再生中の音声メモを削除します。

▶ [はい]

詳細

再生中の音声メモの名前やサイズ、種別などの情報を表示します。→P242

音声メモの情報を表示する

音声メモ(全て)一覧画面(P240) / 音声メモ再生画面(P240) ▶ **[機能]** ▶ 「詳細」 ▶ 「情報表示詳細」

■ 情報表示詳細画面に表示される情報

- ・ 情報がない場合は「不明」と表示されます。

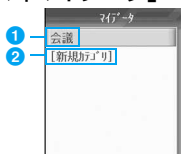
項目	情報内容
タイトル	ファイルの初期タイトルを表示
ファイル名	ファイル名を表示
作成者	ファイルの作成者情報を表示
保存日時	保存日時を表示
再生時間	最大再生時間を表示
サイズ	ファイルサイズを表示
ビットレート	ビットレートを表示
種別	ファイル形式を表示
ファイル制限	ファイル制限が設定されているかどうかを表示

音声メモを管理する

音声メモをマイデータ画面で管理できます。音声メモを種類別に付けてカテゴリを作成します。

カテゴリを作成する

音声メモ画面(P239) ▶ 「マイデータ」



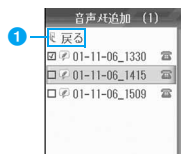
マイデータ画面

- 1 ユーザ作成カテゴリ
作成したカテゴリ名が表示されます。
- 2 新規カテゴリ
カテゴリを新規作成します。

2 「[新規カテゴリ]」 ▶ 「音声メモ(全て)」

3 カテゴリに登録したい音声メモにチェックを付ける

- ・ **[機能]** ▶ 「全選択」を選択すると、フォルダ内の音声メモすべてにチェックが付きます。チェックをすべて外すときは「全選択解除」を選択します。

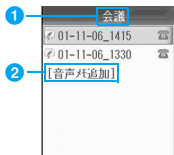


- 1 1つ前の画面を表示します。

4 **[完了]** ▶ カテゴリ名を入力

カテゴリに音声メモを追加する

1 マイデータ画面(P242) ▶ カテゴリを選択 ▶ **[完了]**



カテゴリ一覧画面

- 1 カテゴリ名
- 2 音声メモ追加
選択中のカテゴリに音声メモを追加するときを選択します。

2 「[音声メモ追加]」 ▶ 「音声メモ(全て)」

3 カテゴリに追加したい音声メモにチェックを付ける ▶ **[完了]**

カテゴリから音声メモを削除する

- ・ カテゴリから音声メモを削除しても、データBOXからは削除されません。

1 カテゴリ一覧画面(P242) ▶ 音声メモを選択 ▶ **[機能]**

- 音声メモを1つ削除する場合
「ファイル管理」 ▶ 「削除」を選択します。
- 複数の音声メモをまとめて削除する場合
「複数選択」 ▶ 「削除」 ▶ 削除する音声メモにチェックを付ける ▶ **[完了]** を押します。

カテゴリの音声メモを並べ替える

1 カテゴリ一覧画面(P242) ▶ **[機能]** ▶ 「ファイル管理」 ▶ 「並べ替え」


2 並べ替えたい音声メモを選択 ▶ **[移動]**

3 **[移動先]** で移動先を選択 ▶ **[挿入]** ▶ **[完了]**

カテゴリ名を変更する / カテゴリを削除する

1 マイデータ画面(P242) ▶ カテゴリを選択 ▶ **[機能]** ▶ 「ファイル管理」

- カテゴリ名を変更する場合
「名称編集」 ▶ カテゴリ名を入力します。

- **カテゴリを削除する場合**
「1件削除」▶ [はい] を押します。

マイデータ画面の機能メニュー

1 マイデータ画面(P242)▶ [機能]▶ 次の操作を行う

再生中表示

バックグラウンドで再生しているメロディの再生画面を表示します。→P237

再生

選択中のマイデータ内の音声メモを順に再生します。

新規作成

音声メモ： 音声を録音します。「音声を録音する」の操作3 (P239)へ進みます。


カテゴリ： 新規カテゴリを作成します。「カテゴリを作成する」の操作2 (P242)へ進みます。

ファイル管理

名称編集： カテゴリの名前を編集します。

▶カテゴリの名前を入力

1件削除： 選択中のカテゴリを削除します。

▶ [はい]

非表示

バックグラウンドでメロディを再生したままメインメニューを表示します。→P237

カテゴリー一覧画面の機能メニュー

1 カテゴリー一覧画面(P242)▶**音声メモを選択**▶ [機能]

- 「ファイル管理」▶「並べ替え」：「カテゴリの音声メモを並べ替える」(P242)を参照。
- 「ファイル管理」▶「削除」：「カテゴリから音声メモを削除する」(P242)を参照。
- 「複数選択」▶「音声メモ追加」：「カテゴリに音声メモを追加する」(P242)を参照。
- 上記以外の項目については、「音声メモ (全て) 一覧画面の機能メニュー」(P241)を参照。

microSDメモリーカードについて

microSDメモリーカードをFOMA端末に取り付け、外部メモリとして利用できます。microSDメモリーカードは小型、軽量で大きな記憶容量を持つ、着脱可能な外部記録メディアの1つです。

- FOMA M702iSは、1GBバイトまでのmicroSDメモリーカード (市販品) に対応しています (2007年4月現在)。サンディスク、東芝、Kingmax社製について動作確認しています。ただし、各社のmicroSDメモリーカードの動作を保証するものではありません。

- microSDメモリーカードおよびmicroSDメモリーカードアダプタは、家電量販店などでお買い求めいただけます。

microSDメモリーカード使用時のご注意

- パソコンなど他機器でフォーマットしたmicroSDメモリーカードは、使用できない場合があります。FOMA M702iSでフォーマットしたものを使用してください。→P244
- microSDメモリーカードは、事故や故障によってデータを消失または変形してしまうことがあります。大切なデータは控えを取っておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 転送するデータ量によっては通信に時間がかかる場合があります。また、データをコピーできない場合があります。
- データの読み込みや書き込み中に、FOMA 端末の電源を切らないでください。
- データの読み込みや書き込み中、microSDメモリーカードのフォーマット中に、FOMA USB接続ケーブル (別売) を抜かないでください。データ消失などの原因となります。
- microSDメモリーカード内のデータを表示したり、保存容量を確認したりするときなど、microSDメモリーカード利用中は、絶対にmicroSDメモリーカードを抜かないでください。
- ラベルやシールなどを貼って使用しないでください。ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因になることがあります。
- 端子部分には手や金属などで触れたりしないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたり、水に濡らしたりしないでください。
- microSDメモリーカードを取り外したあとは、乳幼児の手の届く場所には放置しないでください。誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。
- microSDメモリーカードの取り付け/取り外しを行うときは、特に小さなお子様には触らせないでください。けがの原因となります。
- 次のような場所での使用や保存は避けてください。
 - 高温になった車の中や炎天下などの気温の高い場所
 - 直射日光の当たる場所
 - 湿気の多い場所や腐食性のある場所
 - 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所

microSDメモリーカードの 取り付けかた/取り外しかた

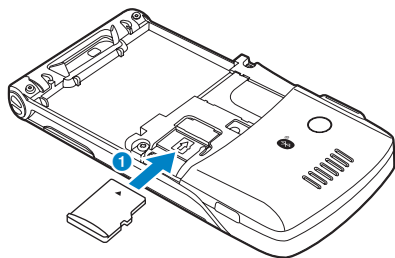
- microSDメモリーカードの取り付け/取り外しは、FOMA 端末の電源を切り、電池パックを取り外した状態で行ってください。

取り付けかた

電池パックのリアカバーや電池パックを取り外してから行います。→P43

1 microSDメモリーカードのおもて面を上にして矢印①の方向にゆっくりと差し込む

- 固定されるまで押し込んでください。



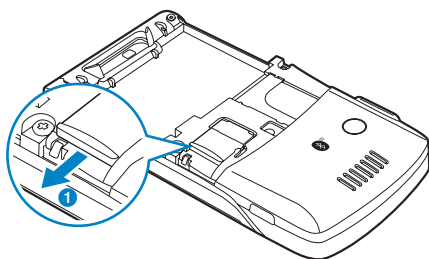
お知らせ

- microSDメモリーカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとmicroSDメモリーカードを利用できません。

取り外しかた

電池パックのリアカバーや電池パックを取り外してから行います。→P43

1 microSDメモリーカードを矢印①の方向へスライドし、まっすぐに取り出す



お知らせ

- microSDメモリーカードを取り外すときは、無理に引き抜かないでください。

microSDメモリーカードを使う

FOMA端末に保存されている画像や動画 / i モーションなど、データBOX内のファイルをmicroSDメモリーカードに保存したり、パソコンからmicroSDメモリーカードに保存したファイルを表示するFOMA端末本体で表示することができます。

- FOMA端末内の電話帳、スケジュール、ToDo、メールのデータはmicroSDメモリーカードにコピー / 移動できません。また、他のFOMA端末からmicroSDメモリーカードに電話帳、スケジュール、ToDo、メールのデータを保存しても、本FOMA端末では表示できません。

microSDメモリーカードをフォーマットする

microSDメモリーカードをフォーマット（初期化）してFOMA端末で使用できるようにします。

1 データBOX画面(P220) ▶ [機能] ▶ 「microSDフォーマット」

すべてのデータが削除されることを知らせるメッセージが表示され、フォーマットを実行するかどうかを選択します。

2 [はい]

お知らせ

- フォーマットは必ず本FOMA 端末で行ってください。
- microSDメモリーカードをフォーマットすると、保存されているファイルはすべて削除されます。誤って大切なデータを削除することのないようにご注意ください。
- フォーマット中は、音声電話 / テレビ電話を着信できません。

microSDメモリーカード内のファイルを表示 / 再生する

「データBOX」で、FOMA端末内にあるファイルと同じように表示 / 再生ができます。

- 「画像を表示する」→P221
- 「動画 / i モーションを再生する」→P227
- 「メロディを再生する」→P235

お知らせ

- 「データBOX」内の一覧画面でmicroSDメモリーカード内のファイルが確認できないときは、機能メニューから「表示種別」▶「保存場所」▶「全て」 / 「microSD」を選択してください。

- ファイルによっては、表示／再生ができない場合があります。

FOMA端末⇔microSDメモリーカード間でファイルをコピー／移動する

「データBOX」で、FOMA端末内にあるファイルと同じようにコピー／移動ができます。

- 「静止画ファイル一覧画面の機能メニュー」／「静止画表示画面の機能メニュー」の「ファイル管理」→P222、P223
- 「i モーションファイル一覧画面の機能メニュー」／「i モーション再生画面の機能メニュー」の「ファイル管理」→P228、P229
- 「メロディファイル一覧画面の機能メニュー」／「メロディ再生画面の機能メニュー」の「ファイル管理」→P236、P237

お知らせ

- ファイルによっては、コピー／移動できない場合があります。
- 本 FOMA 端末に保存されている Flash、キャラ電は、microSDメモリーカードにコピー／移動できません。

microSDメモリーカードのフォルダ構成

FOMA 端末から microSD メモリーカードにファイルを移動／コピーしたときや、カメラで撮影した静止画や動画を直接 microSD メモリーカードに保存したときなど、そのファイルに対応したフォルダが microSD メモリーカードに自動的に作成されます。

- パソコンなどから microSD メモリーカードにファイルを書き込む場合も、次のようなフォルダ構成にする必要があります。

- mobile
 - picture.....静止画保存フォルダ (JPEG、GIFファイル)
 - capturecontent*1
 - imode*2
 - video.....動画／i モーション保存フォルダ
 - capturecontent*1
 - imode*2
 - audio.....メロディ、音声メモ保存フォルダ
 - capturecontent*4
 - imode*2
 - avatar*3.....キャラ電保存フォルダ
 - imode
 - animation*3.....アニメーション保存フォルダ (Flash)

- imode
- voicenotes*5.....音声メモ保存フォルダ
- capturecontent

- ※1：FOMA M702iSで撮影／録音したファイルが保存されます。
- ※2：サイトやメール、データ通信で取得したファイルが保存されます。
- ※3：パソコンなどから書き込んだキャラ電、Flashは、本FOMA端末では表示できません。
- ※4：「保存先変更」を「microSD」に設定して、音声メモを録音した場合に音声メモファイルが保存されます。
- ※5：本FOMA端末からmicroSDメモリーカードにコピー／移動した音声メモファイルが保存されます。

■ microSDメモリーカードに保存できる件数

- microSDメモリーカードに保存できる件数は、ご使用になるmicroSDメモリーカードの容量によって異なります。
- microSDメモリーカードに保存できる容量は、「メモリ容量」「メモリ確認」で確認できます。→P221、P270

ファイル	フォルダ	保存可能件数 (64M/バイトの場合)
静止画	picture	すべてのフォルダを含め最大約640件*まで保存可能 ※：すべて100Kバイトのファイルを保存した場合の件数
動画／i モーション	video	
メロディ、音声メモ	audio	
キャラ電	avatar	
アニメーション	animation	
音声メモ	voicenotes	

お知らせ

- 本FOMA端末で使用したmicroSDメモリーカードは、FOMA M702iGでもご利用になれます。ただし、その他のFOMA端末とはフォルダ構成が異なるため、そのまま他のmicroSDメモリーカード対応のFOMA端末に差し込んでご利用できません。

FOMA端末をmicroSDメモリーカードリーダーライタとして使う

microSDメモリーカードを本FOMA端末に挿入した状態でパソコンに接続し、microSDメモリーカード内のデータを読み込み／書き込みできます。

- microSDメモリーカードをご利用するには、別途microSDメモリーカードが必要となります。
- リーダーライタとして利用できる対応OSは、Windows XP、Windows 2000 (各日本語版)のみです。それ以外のOSでの動作は保証しておりません。
- FOMA端末をmicroSDメモリーカードリーダーライタとして使うには、USBモードの設定が必要です。USBモードを設定するときは、FOMA USB接続ケーブル (別売) を外した状態で設定してください。

1 (接続設定) ▶ (USBモード設定) ▶ 「接続モード」

■ 通信モード

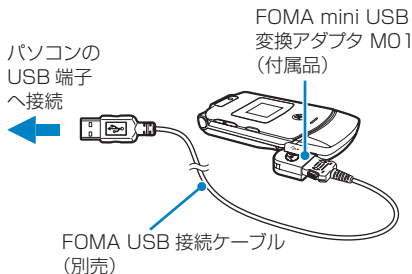
外部接続端子をケーブル接続によるデータ転送用として使います。

■ microSDモード

外部接続端子をmicroSDメモリーカードのリーダーアダプタとして使います。



2 本FOMA端末とパソコンをFOMA USB接続ケーブル(別売)で接続する



お知らせ

- パソコンから microSD メモリーカードや FOMA USB 接続ケーブルを抜くときは、パソコンのタスクトレイから「ハードウェアの安全な取り外し」の操作を必ず行ってください。操作をしないで microSD メモリーカードや FOMA USB 接続ケーブルを抜くと、データ消失などの原因となります。
- 設定した USB モードを切り替える場合は、一度 FOMA USB 接続ケーブルを外してから USB モードを切り替えてください。FOMA 端末と FOMA USB 接続ケーブルが接続されている状態で USB モードを切り替えても、USB モードは切り替わりません。

■ お願い

本 FOMA 端末とパソコンが正しく接続されているか十分確認してください。正しく接続されていない場合、データの送受信ができないだけでなく、データが失われる場合があります。

外部機器で作成した音楽データを FOMA 端末で再生する

購入した CD の楽曲などを、パソコンなどを利用して microSD メモリーカードに保存し、FOMA 端末で再生することができます。

microSD メモリーカードをご利用になるには、別途 microSD メモリーカードが必要となります。microSD メモリーカードをお持ちでない場合は、家電量販店などで買い求め頂けます。

- microSD メモリーカードに保存した楽曲は、個人使用の範囲内でのみ使用することができます。

- ご利用にあたっては、著作権などの第三者の知的財産権その他の権利を侵害しないよう十分配慮ください。

- microSD メモリーカード内に保存した楽曲は、パソコンなど他の媒体に複製または移し替えないでください。

1 購入した CD の楽曲などを、AAC(3gp、3ga、mp4)形式に変換できる市販のソフトなどを利用して変換し、パソコンに保存する

- ソフトウェアの使用方法など詳細については、ソフトウェア提供各社ホームページなどでご確認ください。

2 microSDメモリーカードをパソコンに挿入し、楽曲ファイルを「mobile」フォルダ内の「audio」にコピーする

操作1で作成したファイルは半角で29文字以内に变更してください。

■ 「audio」フォルダがない場合

FOMA 端末に microSD メモリーカードを挿入すると、自動的にフォルダが作成されます。その状態で FOMA 端末から取り外し、再度パソコンに挿入してください。

3 microSDメモリーカードをFOMA端末に挿入(P244)し、待受画面で (データBOX) ▶ 「メロディ」 ▶ 「メロディ(全て)」

microSD メモリーカードに保存した楽曲をプレイリストを使って再生します。

- プレイリストの作成 → P238
- メロディを再生 → P235

お知らせ

- FOMA 端末を閉じても音楽再生は継続されます。→ P235
- miniUSB ステレオヘッドセット MO1 (別売) を接続すれば、ヘッドホンで音楽を聞くことができます。

赤外線通信

赤外線通信を利用する

赤外線通信機能を持つ機器との間で、電話帳やスケジュール、ブックマークなどを送受信できます。

■ データ転送で送受信できるデータ

データの種類	受信の可否		送信の可否		保存件数
	1件	全件	1件	全件	
電話帳 (個人データ)	○	○	○	○	P92を参照
スケジュール※1	○	×	○	×	350件まで※3

データの種類	受信の可否		送信の可否		保存件数
	1件	全件	1件	全件	
ToDo*2	○	×	○	×	350件まで*3
受信メール	○	○	○	○	500件まで
送信メール	○	○	○	○	300件まで
未送信メール	○	○	○	○	
画像ファイル*4	○	×	○	×	制限なし*6
動画ファイル*4	○	×	○	×	制限なし*6
メロディ*5	○	×	○	×	制限なし*6
ブックマーク	○	○	○	○	200件まで

- *1：終了したスケジュールは送信できません。
 *2：アラームが設定されている ToDo を受信した場合、アラーム設定は登録されず「リマインド：OFF」になります。ToDoにアラームを設定したい場合は、本FOMA端末でリマインドを設定してください。
 *3：スケジュール、ToDoを合わせた保存件数です。
 *4：送受信できるデータの容量は、ファイル1件につき最大300Kバイトまでです。
 *5：送受信できるデータの容量は、ファイル1件につき最大100Kバイトまでです。
 *6：送受信できるデータの件数に制限はありません。FOMA端末の空き容量により異なります。

■ 赤外線通信で受信したデータの保存先

データの種類	保存先	保存順
電話帳	電話帳	名前の50音順→アルファベット順→数字順に保存
スケジュール	スケジュール	スケジュールの開始日に保存
ToDo	スケジュール	ToDoの開始日に保存
受信メール	メインフォルダ	メールを受信した日時順に保存
送信メール	メインフォルダ	メールを送信した日時順に保存
未送信メール	メインフォルダ	メールを保存した日時順に保存
静止画	「データBOX」内「マイピクチャ」の「iモード/その他」フォルダ	ファイルの名前順に保存（数字→アルファベット→50音順）
動画	「データBOX」内「iモーション」の「iモード/その他」フォルダ	ファイルの名前順に保存（数字→アルファベット→50音順）
メロディ	「データBOX」内「メロディ」の「iモード/その他」フォルダ	ファイルのタイトル順に保存（数字→アルファベット→50音順）*
ブックマーク	メインフォルダ	一番上に保存

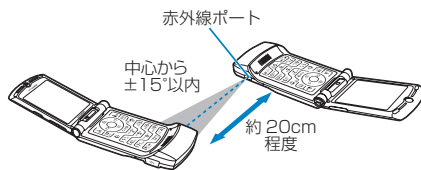
*：メロディにタイトルが設定されていない場合は、名前順（数字→アルファベット→50音順）に保存されます。

■ お願い

FOMA 端末の故障・修理やその他の取り扱いによって、保存内容が消失してしまう場合があります。当社としては責任を負いかねますので、万が一に備え、FOMA 端末に保存した内容は、microSDメモリーカードを利用して保管することをおすすめします。パソコンをお持ちの場合は、データリンクソフトとFOMA USB接続ケーブル（別売）を利用してパソコンに保管できません。

赤外線通信を行うには

- 赤外線通信距離は約20cm程度でご利用ください。
- 赤外線通信中は、データ送受信が終わるまで FOMA 端末を動かさないでください。
- FOMA 端末を手を持って赤外線通信を行う場合は、ぶれないようにしっかりと固定させてください。




データ転送するときのご注意

- 送信する相手の FOMA 端末の状態によっては、データ転送できない場合があります。また、相手の機種によって、受信メールやブックマークのフォルダ分けの設定や電話帳のグループ設定などが反映されなかったり、デコメールの内容などが正常に登録できない場合があります。
- FOMA M702IS以外の赤外線通信機器との通信では、データが正しく受信されないことや受信側でデータが正しく表示されない場合があります。
- 転送するデータ量によっては、通信に時間がかかる場合があります。また、受信できない場合があります。
- 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、その影響により正常に通信できない場合があります。
- i モードメール本文に貼り付けデータがある場合は、貼り付けデータは引用できません。
- i モードメールにファイルが添付されている場合は、添付ファイルも転送されます。ただし、添付ファイルの種類によっては転送されない場合があります。
- メールの本文などに絵文字や記号を使用している場合、対応機種以外の携帯電話やパソコンなどに送信すると、受信側で絵文字や一部の記号が正しく表示されない場合があります。
- オールロック、機能ロック、セルフモード設定中は、赤外線通信は利用できません。
- 他の機能が動作しているときは、赤外線通信は利用できません。

データを1件ずつ送受信する

データを1件ずつ送信する

- あらかじめ、受信側の機器を赤外線受信状態にしてから送信してください。

1 送信したいデータの一覧画面▶  [機能]▶ [送信]





2 「赤外線」/「赤外線で送信」


赤外線通信を開始します。


お知らせ

- 送信相手が見つからない場合は、メッセージが表示されます。相手との距離や角度などを再確認してください。

データを1件ずつ受信する









1 ▶  (接続設定)▶  (赤外線受信)▶  [開始]


- 送信側の機器で赤外線送信操作を行います。
-  [停止] : 赤外線通信モードを終了します。

2  [承認]

赤外線通信を開始します。




3 データを保存する

- メール、ブックマークを受信した場合
受信したデータは自動的に保存されます。
- 電話帳を受信した場合
 [登録] ▶  [完了] を押します。
- スケジュール/ToDoを受信した場合
 [機能] ▶ 「登録」を選択します。
- 画像を受信した場合
 [登録] ▶ 「保存」▶ ファイル名を入力します。
- 動画 / i モーションを受信した場合
 [機能] ▶ 「保存」▶  [はい] ▶ 「microSD」 / 「本体メモリ」を選択します。
- メロディを受信した場合
 [機能] ▶ 「保存」▶  [はい] ▶ 「microSD」 / 「本体メモリ」を選択します。


4 データ保存後▶  [停止]

赤外線通信モードを終了します。

お知らせ

- 受信できる電話帳の容量は1件につき65Kバイトまでです。65Kバイトを超える電話帳を受信した場合は、サイズが大きすぎると知らせるメッセージが表示され、保存できません。
- 受信メールを M702iS 以外の機種から赤外線を受信した場合は、受信メール詳細画面で宛先のアイコン    が正しく表示されない場合があります。

受信画像表示画面の登録メニュー

1 受信画像表示画面 (P248)▶  [登録]▶ 次の操作を行う

メール送信

受信した画像を添付して i モードメールを作成します。「i モードメールを作成して送信する」の操作2 (P180)へ進みます。

保存

画像を保存します。

▶ ファイル名を入力

待受に設定

待受画面に設定します。


スクリーンセーバーに設定

スクリーンセーバーに設定します。

代替画像に設定


テレビ電話の代替画像に設定します。設定できるのは JPEG形式のファイルのみです。

受信画像表示画面の機能メニュー

1 受信画像表示画面 (P248)▶  [機能]▶ 次の操作を行う

削除

受信した画像を削除します。

▶  [はい]


詳細

受信した画像の名前やサイズ、種別などの情報を表示します。→P223

空き容量表示

FOMA 端末本体、microSD メモリーカード内の保存領域の状態などを表示します。

受信動画 / i モーション再生画面の機能メニュー

1 受信動画再生画面 (P248)▶  [機能]▶ 次の操作を行う

再生

受信した動画を再生します。

保存

受信した動画を保存します。

▶ [はい] ▶ 「microSD」 / 「本体メモリ」

情報表示詳細

受信したファイルの名前やサイズ、種別などの情報を表示します。→P230

終了

動画再生画面を終了し、動画を保存します。

▶ [はい] ▶ 「microSD」 / 「本体メモリ」

受信メロディ再生画面の機能メニュー

1 受信メロディ再生画面(P248)▶ [機能] ▶ 次の操作を行う

再生

受信したメロディを再生します。

保存

受信したメロディを保存します。

▶ [はい] ▶ 「microSD」 / 「本体メモリ」

情報表示詳細

受信したメロディの名前やサイズ、種別などを表示します。→P237

終了

オーディオメニューを終了し、メロディを保存します。

▶ [はい] ▶ 「microSD」 / 「本体メモリ」

赤外線全件送信 / 赤外線全件受信

データを全件送受信する

パソコンや他のFOMA端末との間でデータをまとめて転送します。

- 全件送受信では、送信側と受信側のFOMA端末を正確に認識するために、認証パスワードを使用します。認証パスワードは、送信 / 受信をはじめる前にお好きな1～25桁の番号を決めておき、送信側と受信側で同じ番号を入力します。

データを全件送信する

- あらかじめ、受信側の機器を赤外線受信状態にしてから送信してください。

1 全件送信したいデータの一覧画面▶ [機能] ▶ 「全件送信」▶ 「赤外線」

2 端末暗証番号を入力▶ 認証パスワードを入力
赤外線通信を開始します。

お知らせ

- 送信相手が見つからない場合は、メッセージが表示されます。相手との距離や角度などを再確認してください。

データを全件受信する

- 全件受信をすると、受信したデータによりFOMA端末のデータは上書きされ、登録されていたデータは保護メールなども含めてすべて削除されます。全データの送受信を行う前に、大切なデータが登録されていないことを確認してください。

1 ▶ (接続設定)▶ (赤外線受信)
▶ [開始]

2 端末暗証番号を入力▶ 認証パスワードを入力

3 [承認]
赤外線通信を開始します。

4 [はい]

5 データ保存後▶ [停止]
赤外線通信モードを終了します。

お知らせ

- 受信メールをM702iS以外の機種から赤外線を受信した場合は、受信メール詳細画面で宛先のアイコン が正しく表示されない場合があります。

